

ゆめ・仕事 ぴったり体験

神崎小6年生が職場体験

小川米菓ではせんべい焼きを体験



小学生が会社や保育所などで働く人たちに密着し仕事の様子を学ぶ、千葉県教育委員会の「ゆめ・仕事ぴったり体験」事業で、神崎小学校6年生が11月27日、職場体験を行いました。

神崎町商工会の協力を受け、児童46人が町内の(株)寺田本家や神崎クリニック、岳洋接骨院など13か所を訪れ、午前9時から11時30分まで米むしや窓口業務など各事業所の仕事を体験しました。

緊張・ドキドキ・不安いろいろな思いが重なり合った貴重な体験をお知らせします。

森下 実里さん

銀行では、お金と一緒に信頼も預かっていて、とても大変な仕事だと感じました。金庫の中は、お金が入っているのかと思ったら大切な資料が入っていて驚きました。

仲山 友悠くん

僕は、職場体験で小川米菓に行きました。せんべいを焼くのを体験したのですが、売り物になるようなせんべいはいできませんでした。短い時間だったけど、職場体験ができて良かったです。

楽しくサトイモの収穫作業を体験



黒澤亜緒生くん

職場体験で、僕は農業の仕事をやりました。半日作業をして、毎日農作物を育てて、こまめに管理し大型機械を操作して収穫するのは、とても大変な仕事だと思いました。

花島 奈美さん

私は神崎クリニックへ行きました。看護を手伝ったのですが、やる事がいっぱいあって大変でした。でも、つらくても患者さんの病気が治る事がうれしいと言っていたので、私もがんばりたいです。

長野 佑紀さん

「これ何だろう。」私は今、大谷畳店に着きました。初めて見る物ばかりで、ドキッとしました。畳を作る時の大谷さんの姿は、すごくてかっこよかったです。つい見とれてしまいました。この風景を忘れません。

舟山 朱理さん

ヤックスドラッグ神崎店へ行きました。ジュースや冷凍食品など、賞味期限を見ながら、品物を入れ替えるのが大変でした。働く人達を見ると笑顔で接客していたので、将来私もがんばりたいです。

ヤックスドラッグ神崎店では商品を陳列



あたくし寿司ではかっぱ巻きに挑戦



尾形 尚美さん

あたくし寿司では、魚をさばくの見たり、おしをならべたり、寿司をまいたりしました。楽しかったです。仕事をするのは、つらい時も楽しい時もあるというのがわかりました。

坂本 風夏さん

そば打ち体験では、今までできなかった様な事を教えていただき、体験する事ができました。特にそばの実から粉を作るのは、すごいと思いました。とてもいい思い出と経験になりました。